



2020年6月26日

各 位

会 社 名 株式会社ヴィア・ホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長 横川紀夫
(コード 7918、東証第一部)
問 い 合 せ 先 執行役員企画部長 関川周平
電 話 番 号 03-5155-6801

当社及び当社子会社の特別損失の発生に関するお知らせ

2020年3月期 第4四半期において、当社及び連結子会社にて下記のとおり特別損失を計上することとなりましたのでお知らせいたします。

記

1. 当社の特別損失の発生及びその内容

当社は、当第4四半期において、連結子会社である株式会社一丁の株式の実質価額が著しく低下したために減損処理を行い、子会社株式評価損として527百万円を計上いたしました。

また、連結子会社に対する貸付金について回収可能性を検討した結果、株式会社扇屋東日本及び株式会社一丁への貸倒引当金を積むこととし、特別損失として貸倒引当金繰入額328百万円を計上いたしました。

さらに、2020年3月18日付「連結子会社に対する債権放棄に関するお知らせ」に記載のとおり、1,900百万円の子会社支援損失を計上しております。

これらにより、当事業年度においては、個別決算で特別損失2,773百万円を計上いたしました。なお、当社の個別決算で計上される上記特別損失は、連結決算では相殺消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

2. 当社の連結子会社の特別損失の発生及びその内容

当社の連結子会社である株式会社扇屋東日本、株式会社扇屋西日本、株式会社フードリーム、株式会社一丁、株式会社一源及び株式会社紅とんは、当第4四半期連結累計期間において、契約期間の満了又は不採算であった48店舗について閉店をいたしました。加えて、将来キャッシュ・フローによる設備投資額の回収が困難と見込まれた店舗につき、固定資産の減損又は閉店を決定したこと等により、減損損失492百万円及び店舗閉鎖損失引当金繰入額153百万円を計上することとなりました。

また、既存店舗の収益拡大のためのリニューアル等を実施し、これらに伴う固定資産除却損74百万円を計上することとなりました。

さらに、連結子会社ののれん期末残高の回収可能性を検証した結果、株式会社一丁ののれんを全部減損し、減損損失447百万円を計上することとなりました。

上記の結果、当第4四半期連結累計期間において、連結で特別損失1,190百万円を計上いたしました。

3. 当社連結業績に及ぼす影響

上記特別損失につきましては、本日公表の「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」に反映しております。

以 上